

【ラ行】

ラ

賴三樹八郎 安政大獄前篇掲出。【七六、七七】

索引

【ア行】

ア

- アメリカ……………九二
- 亞墨利加……………一五六
- 亞墨利加船……………一六一
- イ、牛
- 壹岐……………三三七
- 英吉利……………二、三三七、三三七
- 一乗寺村……………五〇〇
- 伊豆之七島……………三三八
- エ、エ
- 越前……………一五、二六八

近世日本國民史 索引

オ、ヲ

- 江戸……………八、三三、三三三、九二、一三三、一五五、一七六、一八九、一九〇、一九八、一九九、二〇〇、二〇五、二一〇、二二二、二三四、三三九、二七八、二八一、二九〇、三九二、三九三、三九八、三三一、三三六、三三七、三四九、三七四
- 江戸表……………三六、三三七、三四八、三三五
- 江戸側……………二四七、二八八
- 江戸駒込邸……………三五〇
- 隠岐……………三三八
- 尾張……………一五、四〇三
- 大阪……………三〇、三四、一五一、一七六、三三五、三四三、三四六、三四八、二六八、二六九、三五、四〇〇
- 大阪表……………三二七
- 大阪出商賣……………二四九、二六一、二七七、二七七、二八三、二八八、三四四
- 和蘭陀……………一六〇、二二三、三三七
- 【カ行】
- カ

神奈川……………一四三、一四六、二二三
上津屋村……………五〇〇
カムシャツカ……………一五八、一五九

キ

畿内……………一五一
京……………三四、一七六、二四八
京地……………八九、一〇四、二〇五、二〇六、二九三

京都……………
四、八、一〇、一三、一五、一九、二七、三一
三三、三四、三五、四六、四七、八一、八二、八三
一〇〇、一〇六、一三三、一三二、一三五、一三五
一五六、一八九、一九〇、一九五、一九八、二〇〇
二〇四、二〇五、二〇六、二〇八、二一一、二一五
二二四、二二六、二二七、二二九、二三〇、二三三
二四五、二五九、二七三、二七八、二九〇、二九二
二九三、二九四、二九六、二九七、二九九、三〇〇
三〇一、三〇八、三一三、三二二、三二六、三二九
三三四、三三七、三六六、四二四、四二六、五二〇
二四七、二四九、三〇八、三二六、三二八

京都側……………二四七、二四九、三〇八、三二六、三二八
京都町奉行……………二八六

ク

關東……………
三七、六〇、六四、六七、六九、一〇一、一〇五、一三三
一一五、一一六、一一八、一一九、二〇一、二一一、二二三
二四一、二五二、二六二、二七二、二七三、二七五、二八
一四〇、一七八、一九〇、一九七、一〇一、二〇二、二〇三
二二二、二三四、三三九、三四〇、三四二、三四五、二六〇
二六二、二六三、二六四、二六九、二七一、二七二、二七三
二七四、二八三、三三〇、三四三、三六五、三六六、三六七
三七〇、三七五、三九一、三九三、四〇四、四〇八、四一三
四一四、四一五、四一八、四一九、四二〇、四二一、四二二
四三二、四三三、四三三、四三三、四三八、四三九、四六七
四七五、四七八、四八一、四八四、四八八、四九三、五〇六
五一〇

關東……………

ケ

京師……………一〇、四六、一四三、三〇、三五、三六七

コ

駒籠邸……………七

【サ行】

サ

堺……………三四

堺東……………一八五
堺町御門……………一八五
薩摩……………二一九
薩州……………三六九

シ

支那……………二二三
下田……………一四八、一八七、二二二、二二三、二二五
下田表……………一四六
下田開港……………一四二、三三七
下田條約……………二四四
若州……………〇七
清國……………二

ス

水府……………三六八、二、八六、二〇一、二〇五、四〇九
四四四、四四六、四五六、四五七

セ

膳所……………二九九
仙臺……………一五六

【夕行】

夕

高松……………七
高松藩……………八
丹後……………二六八

チ

長州萩……………三三七

ツ

對馬……………二三八

【ナ行】

ナ

長崎……………一四三、二二二、三三三、四四四

長崎表 二四九
 長沼 七
 浪花表 二八四
 奈良 三〇

ニ

新潟 一四三
 新潟湊 二六八

【ハ行】

箱館 一三三

ヒ

彦根 三、三四、一〇一
 常陸 六
 姫路藩 三八八
 兵庫 三四、八〇、八一、一五一、一五六、一七六、一九六、二〇七、
 二二二、二六八、二七六、二八二、二八三、三二五

兵庫開港 八一、八二、八八、八九、九〇、九一、一五四、一五五、
 一五六、一五七、一九一、一九四、二〇八、二二〇、二四八、
 二六七、二六八、二六九、二八三

兵庫閉鎖 九二、一九五、一九七

フ

伏見 一三、一九七、三〇八、四二六
 佛蘭西 二二七、三三七

ハ

米國 二二三

【マ行】

マ

松前 一五八

ミ

水戸 七、八、九、一〇、一五、一八、二〇、三九、六四、六九、
 七二、七七、八四、八七、一六三、一七三、二〇五、二八七、
 二八九、二九八、二九九、三八五、三八九、三九〇、三九一、
 三九二、四〇一、四〇三、四一四、四二二

水戸藩 九、三五、一〇八

モ

守山 七

【ヤ行】

ヨ

吉野山 一三八

淀 三四八、四三三、四四五、五〇〇

【ラ行】

ロ

魯西亞 二三七、三三七

【ワ行】

ワ

若狭 二六八

昭和七年十一月二十日 印刷
昭和七年十一月二十五日 發行

近世日本安政大獄中篇並製

定價貳圓五拾錢

著者 德富猪一郎

發行兼印刷者 矢野國太郎

東京市京橋區銀座西八丁目九番地

發行所

東京市京橋區銀座西八丁目九番地

民友社

電話銀座一(57)
三三三
〇〇〇
〇〇〇

東京銀座・民友社印刷

民友社出版目錄

東京市京橋區銀座西八丁目
電話 銀座 二二三〇〇
振替 東京 一三一〇〇

伯爵 東伏見邦英閣下著

寶雲抄

和田三造畫伯裝幀 表紙見返扉本版刷菊判豪華本
本文三六六頁 寫真版一九枚 コロタイプ版八枚
本文刷込寫真版多數

定價 參圓五拾錢 書留送料卅三錢

臣籍に御降下遊ばされ、一家を御創立になつた東伏見邦英伯爵閣下の著『寶雲抄』を、弊社より出版するの光榮に浴した。本書は、伯爵閣下が皇族であらせられた時代、奈良を中心に古建築、古佛像の御研究、御印象、御感想等を、明徹高雅な文章で御記述遊ばされたもので、實に丹精をこめられた佛教美術の研究記録であり、同時に興趣無盡蔵の一大長詩である。

新成篁堂叢書

新成篁堂叢書は徳富成篁堂文庫に所蔵する天下稀覯の珍書を原本通りに複製して世に頒つものである。刊行部數何れも僅か三百を限る。

第一册 聽雨紀談

和裝美濃判 定價 參圓五拾錢 荷造送料共 廿錢

第二册 貧人太平記

和裝美濃判 定價 參圓五拾錢 荷造送料共 廿錢

第三册 新撰和歌論語

和裝美濃判 定價 參圓五拾錢 荷造送料共 廿錢

第四册 明惠上人臨終記

和裝美濃判 定價 參圓五拾錢 荷造送料共 廿錢

第五册 日本書籍總目錄

和裝美濃判 定價 參圓五拾錢 荷造送料共 廿錢

蘇峰先生古稀記念帖

定價 七圓

荷造送料共六拾錢

菊二倍判（縦一尺二分、横七寸五分）
用紙上質紙 精巧玻璃版印刷八十八枚
解説印譜年譜等七十頁 大和綴帙入大冊子

今年を以て徳富蘇峰先生には古稀の壽を迎へられま
した。茲に我等同人は其の記念事業の一として、曩に
青山會館に於て記念展覽會を開き、先生が五十餘年間
に於ける著作、原稿、書牘並に筆蹟に關するものを各
時代に別陳列して、大方諸賢の觀覽に供しました。然
るに畏くも高松宮同妃兩殿下を始め久通宮、東久通宮、
東伏見宮大妃、李王各殿下の台臨を辱うし、其他江湖
諸名士多數の來觀を得、會期中殆ど立錫の地なき盛況
を極めました。是に於て同人齊謀り、出陳中の主なる
ものを選集して之を撮影刊行いたしました。此帖に收
むる所のものは、先生の勞作の萬分一に過ぎませぬが、
仔細に之を展覧すれば先生の七十年間に於ける進退行
藏如何を知り得るばかりでなく、亦た先生の外傳とし
て之を觀ることが出來やうと思ひます。發行部數に限
りあり、再版不可能に付、迅速に御申込を願ひます。

蘇峰先生 知友新稿

實費賣價拾圓

書留送料五十七錢

菊版上製 千二百餘頁 原色寫眞版十一枚
コロタイプ十五枚 寫眞網版七枚 凸版一枚

知友新稿は蘇峰先生の七十の壽を祝する爲、先生の
知友約百大家が、最も得意とする新しき作物を發表し
たる書籍である。

試に内容の一二を語れば、巻頭には最近區籍に降下
せられたる東伏見伯爵閣下の御文章があり、また西園
寺公爵、清浦、東郷、田中伯爵、澁澤、石黒子爵、益
田男爵等當代長壽の方々の題字があり、横山大觀、竹
内栖鳳、河合玉堂、平福百穂、橋本關雪畫伯等十數大家
の繪畫があり、大谷光瑞、内藤湖南、三上參次、三浦
周行、黒板勝美、小泉策太郎、新村出、木下幸太郎氏
等數十大家の作物があり、又新聞雜誌界に於ける名士
の文章がある。其他詩人の詩、歌人の歌、蘇峰先生に
關する詩歌感想文等あり、眞に百花一時に競ひ咲くの
面影がある。換言すれば、日本帝國名士大家の内、苟
も筆を執り得る人士の標本的作物は、本書一部に網羅
し盡されたといふも過言ではあるまい。

蘇峰 徳富 猪一 郎著

國民小訓	奉公小訓	持身小訓	家庭小訓	處世小訓	國民小訓	家庭小訓	處世小訓	昭和一新論	明治天皇の御盛徳
送料價	送料價	送料價	送料價	送料價	送料價	送料價	送料價	送料價	送料價
・八〇	・五〇	・五〇	・五〇	・五〇	・三〇	・三〇	・三〇	・六〇	・四〇
日本帝國の一轉機	中庸の道	大和民族の醒覺	現代日本と世界の動き	人さまざま	大正の青年と帝國の前途	時務一家言	靜思餘錄	景仰と自省	元田先生進講錄
送料價	送料價	送料價	送料價	送料價	送料價	送料價	送料價	送料價	送料價
・一〇〇	・五〇	・一五〇	・二〇〇	・二五〇	・二〇〇	・一〇〇	・二〇〇	・二〇〇	・三〇〇

蘇峰 德富 猪一 郎著

西郷南洲先生	大久保甲東先生	木戸松菊先生	吉田松陰	賴山陽	人間山陽と史家山陽	赤穂義士觀	時勢と人物	歴史の興味	修史餘課	大事小事
送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價
六〇	一〇四	五〇	二五〇	四二〇	一八〇	六〇	一〇八〇	一〇八〇	二〇四〇	一〇四〇

讀書人と山水	史境遍歴	維新回天史の一面	時代と女性	土佐の勤王	三十七八年役と外交	維新回天の偉業に於ける水戸の功績	人間界と自然界	老記者叢話	生活と書籍	書窓雜記
送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價
二〇四	二〇四	三二〇	一五八〇	六〇	一〇六〇	一〇六〇	二五〇	一〇八〇	一三二〇	一〇四〇

蘇峰 德富 猪一 郎著

蘇峰隨筆	蘇峰隨筆	野史亭獨語	臺灣遊記
送定料價	送定料價	送定料價	送定料價
二五〇	一五〇	二〇〇	一五〇

蘇峰叢書

皇室と國民	名山遊記	國民政治	好書品	齋感	人物偶
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)

關東探勝記	言志小錄	國民的教養	新聞記者と新聞	關西遊記	讀書と散步	烟霞勝遊記	精神の復興	卓上小話	わが母
(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)				
送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價	送定料價
二〇四	一〇四	一〇四	一五〇	一〇四	一〇四	三〇四	一五〇	一〇四	一〇〇

各冊 定價 五拾錢
送料 六拾錢
全十二冊 完成

蘇峰德富猪一郎編述
岩倉具視公
 送料價 一〇〇八〇

蘆花德富健次郎著

自然如人
 送料價 一〇〇四〇

思出如婦
 送料價 一〇〇八〇

古今世界
 蘇峰德富猪一郎
 好尚木崎愛吉
 澆華光吉元次郎
 共編
 送料價 一〇〇八〇

蘇峰德富猪一郎
 好尚木崎愛吉
 澆華光吉元次郎
 共編
 送料價 一〇〇八〇

賴山陽書翰集

蘇峰德富猪一郎
 好尚木崎愛吉
 澆華光吉元次郎
 共編
 送料價 一〇〇八〇

賴山陽書翰集 續篇

農學博士 小野武夫著
村の辻を往く
 送料價 六〇四〇

農學博士 中島九郎述
現時の農村問題
 送料價 六〇四〇

フオート博士著 水野常吉譯
丁抹の農村と其の教育
 送料價 二〇八〇

大谷光瑞著
孫子新註
 送料價 一〇〇四〇

正岡子規
 監修
 蘇峰學人序 吉田庫三編
松陰女訓
 送料價 五〇四〇

愛山山路彌吉著
乃木大將
 送料價 一〇八〇

吉屋信子著
異國點景
 送料價 一〇八〇

文學博士 山田孝雄著
神皇正統記述義
 送料價 六〇三〇〇



終

